

～水戸芸術館がお届けする、初めての謎解き企画！～

音楽劇『夜のピクニック』関連企画 「謎解きメモリーウォーク～星霜のアルバム～」開催のお知らせ

水戸芸術館 ACM 劇場では、10 月上演の音楽劇『夜のピクニック』（詳細別紙）の関連企画として、市内の文化施設等 4 カ所を巡って謎解きにチャレンジする「謎解きメモリーウォーク～星霜のアルバム～」を、9 月 12 日（土）から 2027 年 2 月 28 日（日）まで開催いたします。

本企画は、水戸芸術館、水戸市民会館など街中の 4 施設を巡りながら謎を解くことで、音楽劇『夜のピクニック』の世界観を体験できる、完全オリジナル・ストーリー。音楽劇『夜のピクニック』を観劇する前のウォーミングアップとしても、観劇後の「余韻」としてもお楽しみいただけます。

また、本格的な謎解き企画の実施は、水戸芸術館としては初めての試みとなります。

つきましては、ぜひ貴媒体にてご取材、ご周知くださいますようお願い申し上げます。

音楽劇『夜のピクニック』関連企画

謎解きメモリーウォーク ～星霜のアルバム～

【開催期間】9/12（土）～2027年2/28（日）

【開催エリア】水戸芸術館、水戸市民会館、
京成百貨店、テツ・アートプラザ

【参加方法】水戸芸術館で専用の謎解きキットを購入。LINE アプリを使用しながら 4 つの文化施設を周遊し、物語りに導かれながら謎を解いた先に現れるのは…？全ての謎を解いた方には、「踏破賞」を呈呈します！

【参加費】1,500 円（専用謎解きキット代）

※キットは水戸芸術館でのみ販売予定

【対象年齢】全年齢 ※小学生以上推奨

【体験時間】1～3 時間程度（施設間の移動時間含む）

主催：ひたちナゾ 共同企画：水戸芸術館 ACM 劇場

<ストーリー>

水戸芸術館を訪れたあなたは、1 人の少女と出会う。
少女はどこか困ったような表情を浮かべながら、あなたに話しかけてきた。

「この前、『歩く会』に参加した後に、大切ななにかを失くしてしまったの。でも、どこで失くしたのか思い出せなくて……。歩いた場所や見た景色はなんとなく思っているんだけど、肝心なところだけが抜け落ちちゃってるの。だから、一緒に探してくれないかな？」

そう言って少女が差し出したのは、一冊のアルバムだった。
ページを開いてみると、そこには暗号のような言葉が並び、何かが書かれているのかまったくわからない。どうやら少女は、このアルバムに『歩く会』での思い出を記録していたらしい。アルバムに隠された謎を解き明かし、少女の記憶を辿りながら水戸の街を巡ろう。
そして、その先に待つ「失くしたなにか」とは……？

9/10(木)、プレス向けに
メインキャストによるテスト
プレイを公開いたします！

実際の謎解きの様子をご取材いただけます。
ご希望の方は、9/1(火)までに下記担当までお知らせください。詳しい時間や場所などをお伝えいたします！



詳細情報は
こちらから



【ご取材お申込み・お問合せ】

水戸芸術館 広報係（担当：山本、竹之内） TEL：029-227-8111 E-mail：kouhou@arttowermito.or.jp

<公演概要>

水戸芸術館 ACM 劇場プロデュース公演 音楽劇『夜のピクニック』

【公演日時】10月30日(金)18:30、10月31日(土)13:00 および 18:00、11月1日(日)13:00

【会場】水戸市民会館グロースホール(大ホール)

【料金(全席指定)】一般 6,000 円、U-25 3,000 円(夜公演限定)、U-18 1,000 円 ※好評発売中

【脚本】高橋知伽江 【作曲・音楽監督】扇谷研人

【演出】深作健太

【キャスト】剣 幸(特別出演)、吉川 友、加藤良輔、安達勇人、三森千愛、ほか

企画制作：水戸芸術館 ACM 劇場／企画協力：新潮社

主催：公益財団法人水戸市芸術振興財団／共催：水戸市民会館



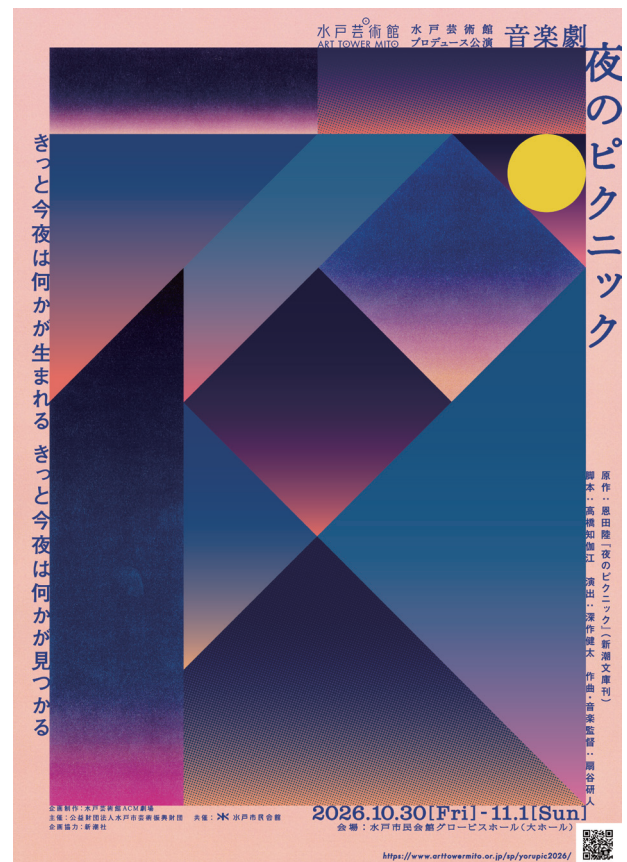
●あらすじ

24 時間一昼夜をかけて 70 キロという距離を歩く
水戸一高の名物行事「歩く会」に生徒たちはそれぞれ
の思いを胸に抱いて参加する。

舞台は、10 年前の「歩く会」を振り返る、榊 杏奈
(吉川 友)と甲田聡子(剣 幸)の再会から始まる。
あの日、杏奈はある「おまじない」をかけたという
のだ…。

聡子の娘・甲田貴子(三森千愛)は「歩く会」で
密かに賭けをしようとしていた。一方、クラスメイ
トの西脇 融(加藤良輔)は、ある事情から一日も早
く卒業したいと願いながら親友の戸田 忍(安達勇人)
と黙々と歩いていた。

長い行列となって歩く生徒たちの間には、恋の噂
や去年の「歩く会」に現れた幽霊の話題が駆け巡る。
やがて陽が暮れた頃、一年前にアメリカに引っ越し
た貴子の親友・杏奈の「おまじない」が動き出す。
果たして、おまじないの結果は？ 貴子の賭けは？



舞台『夜のピクニック』の 2026 年上演にあたり 恩田 陸

2016 年の初演を観た時には、歌の素晴らしさに、終盤思わず涙ぐんでしまったことが強く印象に残っています。2020 年の再演の時は、まさかのコロナ禍。舞台活動が著しく制限され、上演回数も席数も大幅に減らされてしまいましたが、サントラ盤ができたことだけは嬉しかったです。

そして、今年 2026 年は、なんとモデルとなった水戸一高が中高一貫校になってからの再演ということで、現実に即してバージョンアップされるとのこと。

私が卒業してから既に四十年以上、原作となる『夜のピクニック』を刊行してから二十余年りが経つと考えると、なんだか不思議な心地になります。初演から十年目の三度目の上演。とてもありがたいですし、これからも上演されていけばいいなあ、と思います。

長い歳月を経て、変わるものと変わらないもの。観客の皆さんには、どちらも楽しんでいただけますように。